

市指定文化財<史跡>

あかほし
赤星やんぼし塚

指定日 昭和41年4月15日

所在地 菊池市赤星 上赤星



赤星やんぼし塚は、菊池川の左岸赤星集落の南端を走る河岸段丘(3m)の上に位置する。この古墳は西に隣接する納骨堂の工事中に、巨石構築の横穴石室が発見され、発見時には上蓋石(天井石)の移動はあったものの石室の構造はほぼ完全な形で当時の様子を窺うことができる。内部の遺物は盗掘のため須恵器と轡の破片のみであったが、以前に馬具類が出土したと伝えられる。

この古墳は羨門を西に向け、前室と玄室があり、羨門及び玄室の塞戸に家型石棺の棺蓋が使用され、奥の屍床には箱式石棺の棺材が使われている。また、玄室の屍床には朱が塗られている。

古墳そのものは小規模の円墳であるが、形が整い横穴石室の完成期のものとみられる。本古墳の西方に天祇、銭塚古墳などがあり、近くに天祇、福土、水溜遺跡などの古代集落跡も発見されている。